

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ

彩の国東大宮メディカルセンターでは、当院の倫理・臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡ください。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

研究課題名 (研究番号)	医師に対する患者のヘパリン類似物質油性クリーム の志向調査 (No.72)
研究責任者 (所属)	清水 裕 (薬剤部)
研究実施期間	2025/6/18～2026/3/31
研究等の概要	研究等の概要 患者のヘパリン類似物質油性クリームに対する先発医薬品と後発医薬品の志向を調査する。具体的には、患者が医師に先発医薬品の希望や後発医薬品の特性についてどの程度、相談をしているかを医師にアンケートで調査（別紙資料）する。アンケート調査結果から患者さんの嗜好違いを知ったうえで、物理化学的にはどうなのかを比較・検討する。 研究デザイン：前向き観察研究 1. 研究対象者：選定療養が開始された 2024 年 10 月から 2025 年 3 月までにヘパリン類似物質油性クリームを処方された彩の国東大宮メディカルセンターの医師と柏市に所在地を置く聖光ヶ丘病院等の医師（研究協力依頼予定） 2. 目標数：50 名 研究等における医学倫理的配慮について (1) 研究等の対象とする個人の人權の擁護 個人情報保護法に注意して、臨床データの取り扱いに十分注意して解析を行う。アンケートに番号を振り分け、匿名状態で行う。収集には

	パスワード付きの Excel ファイルを使用する。 (2) 被験者に理解を求め同意を得る方法 アンケートについて口頭で説明し、その後アンケートに回答した者を同意したとみなす。 (3) 研究等によって生ずる個人への不利益と利益または貢献度の予測 匿名によるアンケート調査のため、被験者への不利益は生じない。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
問い合わせ窓口	倫理・臨床研究審査委員会 臨床研究事務局 電話：048-665-6111(代表)